

Geitan Calendar

ゲイタン・カレンダー
2012-2013

平成24年度も、芸文短大では公開講座をはじめ、演奏会、講演会などさまざまなイベントを開催しました。

※下記はごく一部です。ほかにも多数のイベントを開催、参加しました!

4月

- 入学式
- 第2回 美術作品合同展
- 塩屋俊監督 特別公開講座

5月

- 公開講座「パリ、熱狂の時代」
- 公開講座「情報発信特講/指原 莉乃論～さしこ力とは何か」

6月

- 公開講座「一般県民・高校生の為の理論・作曲を学ぼう」
- 公開講座「全日本吹奏楽コンクール課題曲指揮法講座」
- 地域社会特講「ワト大分実行委員会」講演
- 要約筆記サークル「陽ざしの会」講演

7月

- 第1回オープンキャンパス
- 美術科実技公開模擬試験
- 音楽科夏期講習会

- 地域社会特講「LAF英語教室代表 於保陽子氏」講演

- 大分市民シンポジウム「自転車が似合うまち」

8月

- 公開講座「親子で作る3DCG講座」
- 公開講座「パソコン実践力アップ講座」
- 日韓学生短編映画制作交流
- 日本画作品展「遊星」

9月

- 第2回オープンキャンパス
- 音楽科夏期講習会
- 地域巡回演奏会
- 若さあふれるコンサート
- 愛甲久美 メソプラノリサイタル

10月

- 公開講座「メディアで理解 今時の若者」
- 第6回 ホームカミングデー
- 公開講座「中国語入門」
- 第48回定期演奏会
- 芸短フェスタ2012スタート!(~12月)

- ideal Fit

- Tea&Co.

- 藤田洋三写真展

- マルチ写真展「保戸島を撮る」

- 佐藤美枝子客員教授声楽公開レッスン

- 専攻科造形専攻 制作展

- 国際文化学科創立20周年記念の集い

- 地域社会特講 北尾洋二先生 講演

- 公開国際理解ワークショップ& パネルトーク

- 第51回芸短祭

- 車いすで世界を走るアスリート人生

- 学長プロジェクト「映画と篠笛の集い」

- GEITAN ONE DAY SCHOOL 2012

- よみがえる極楽都市・別府

11月

- 第3回ピアノコース演奏会

- 竹田⇄芸文短大交流

- 大分スマートフォン映像祭

- 地域ふれあいアート講座

12月

- 小林道夫客員教授声楽特別レッスン

- 公開講座「一般県民・高校生の為の音楽史・理論を学ぼう」

- パーカッショングループミレニウムコンサート

- Opera Piena di Vita「愛の妙薬」

- 管弦打コース演奏会

- 特別公開講座「日韓関係論の通説・俗説を検証する」

- 創作音楽劇「未完成～シューベルトの生涯～」

1月

- facebookミーティングin豊後竹田

- 映画で見る韓国女性史

- 芸文短大地域活動フォーラム

2月

- 声楽コース演奏会

- 卒業・修了制作展

- potter_s 久保木真人と若手陶芸家たち

3月

- 第51回卒業演奏会

- 第29回修了演奏会

- 卒業・修了式

恩師からの

お別れの言葉

今年度で退職された先生方にお言葉を頂きました。



美術科

教授:久保木 真人

個人的事情から、この3月末を持って早期退職させて頂いていただくことになりました。まだ20代で未熟だった私がなんとか成長できたのは、先輩教職員の皆さんと、我慢強く実習に付き合ってくれた学生たちのおかげと感謝しています。2月に市美術館研修室で開いた退任記念展「potter_s」において、最近の卒業生たちとともに、作品を展示しました。今後は彼らの成長を、私が応援していこうと思います。



音楽科

准教授:釈迦郡 誠

本学勤務の34年間は一流音楽家との出会いに恵まれました。ベルリン芸術大学のクラス・ヘルビヒをはじめ、東京藝術大学の教授や日本芸術院会員のほか、多くのスペシャリスト達が訪れる芸文短大です。この豊かな出会いのキャンパスからプリマドンナに成長したソプラノの木下美穂子を筆頭に、多数の音楽家が飛び立っていきました。これからも芸文短大の輝かしい未来を楽しみに応援します。



国際文化学科

教授:吉良 國光

本学に赴任してから21年が経ちました。人文系学科の新設という事で、新任の先生ばかり、熱気に満ちていた当時の事が昨日の事のように思い出されます。いま、地球規模で大きな時代の変化、時代のうねりが進んでいます。こんな時こそ、若い皆さんの力が必要とされています。是非、大いなる希望と熱意を持って未来の時代に向かって進んでください。今後はそんな皆さんの姿を遠くから眺めたいと思っています。



国際文化学科

教授:染矢 正一

時の経つのは早いもので、芸文短大での四半世紀ほどがあっという間に過ぎてしまいました。この間での大きな変化は、人文系の2学科が加わったことです。全学をあげての新入生歓迎遠足が懐かしく思い出されます。英語の授業では、英語と日本語の両方でジョークを言いましたが、気分転換になりましたか。退職後は、農業を中心に、林業や漁業とも触れ合いたいと思っています。興味のある人は遊びに来てください!



国際文化学科

教授:陳 剛

1年と半年という短い期間でしたけど、芸文短大での私の教師生活は、まわりの先生に励まされ、学生さんたちに助けられて続けてきたように思います。在職中は公私にわたり、たいへんお世話になり、至らない私が大過なく過ごすことができたのも、そんなみなさんの支えがあったからだと思います。芸文短大での時間は、一生忘れられない思い出になると思います。ありがとう! 芸文短大!
※派遣期間満了により、中国の江漢大学へ帰学されました。